

2012-4-25

地域別市場環境と 見通しについて



日立建機株式会社

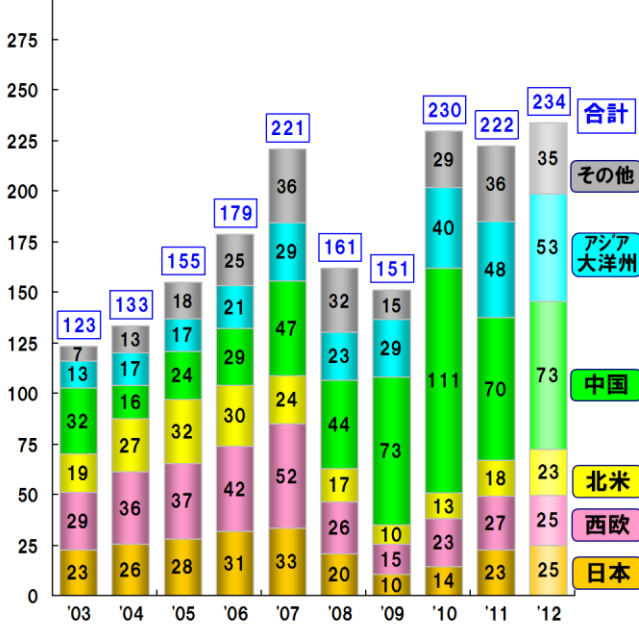
執行役常務
田部井 三浩

油圧シヨベル世界需要推移

HITACHI

千台
300
275
250
225
200
175
150
125
100
75
50
25
0

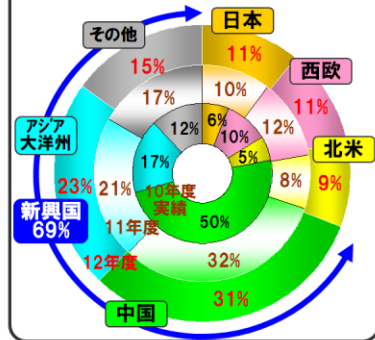
*当社推定 *中国国産メーカー含まず
(複写・転用は御遠慮下さい)



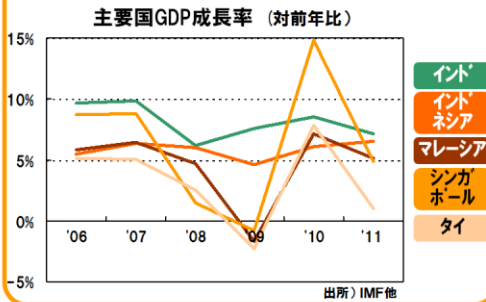
地域別需要対前年増減

	'10	'11	'12
日本	+39%	+58%	+8%
西欧	+57%	+13%	-5%
北米	+32%	+41%	+27%
中国	+53%	-37%	+4%
アジア・大洋州	+38%	+20%	+12%
その他	+90%	+32%	-5%
合計	52%	-3%	+5%

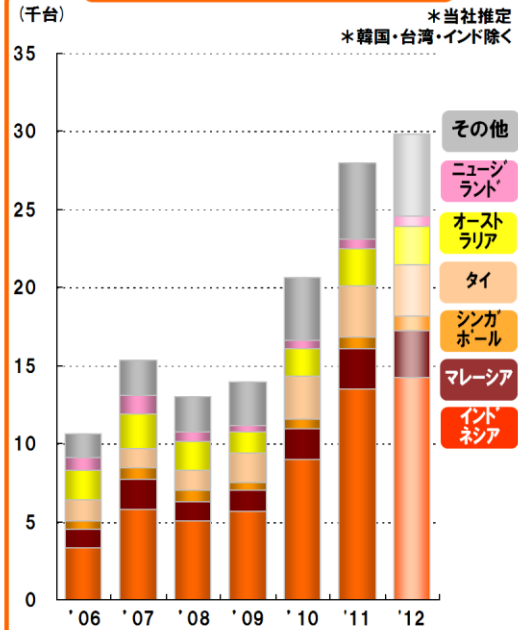
地域別需要構成



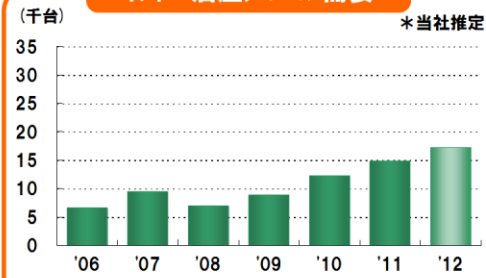
市場環境



アジア大洋州 油圧ショベル需要



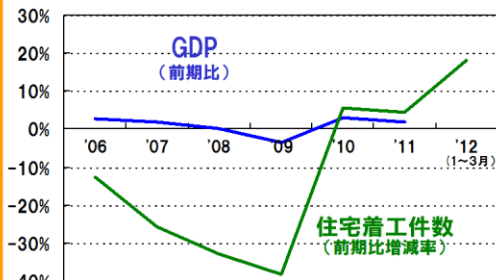
インド 油圧ショベル需要



- アジアの景気は洪水被害による景気減速を受けたタイを除き、引き続き堅調に推移。特にインドネシアにおけるマイニング関連市場が好調。
- アジア・大洋州の油圧ショベル需要は、堅調な成長を続けている。11年度は前年同期比133%。12年度は106%の見通し。
- インドの油圧ショベルの11年度需要は前年同期比120%、12年度は117%の見通し。

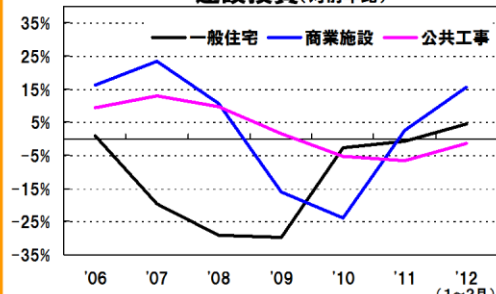
市場環境

(季節調整済年率換算)



出所) Bureau of Economic Census, US Census Bureauより当社作成

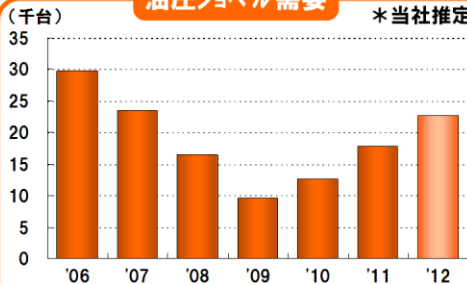
建設投資 (対前年比)



出所) Bureau of Economic Census, US Census Bureauより当社作成

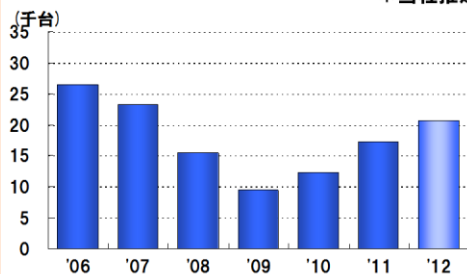
油圧ショベル需要

*当社推定



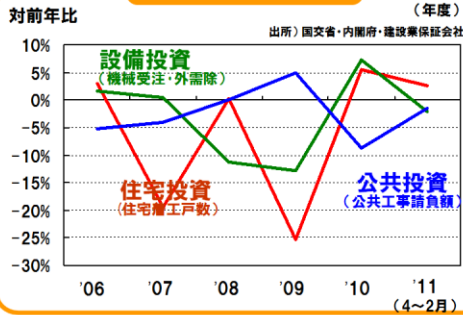
ミニショベル需要

*当社推定

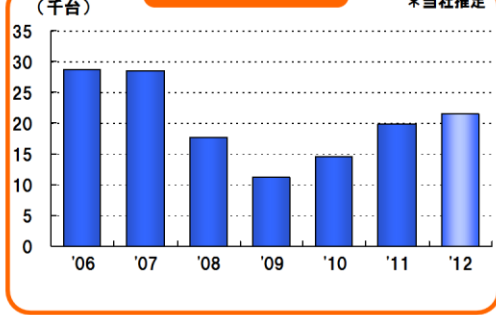


- GDP成長率は2010年からほぼ横ばいで推移。住宅着工件数は低調ながら足元では右肩上がり。
- 建設投資は足元で回復基調。一般住宅、商業施設、公共工事共前年比を上回っている。
- 油圧ショベルの11年度需要は前年同期比141%、12年度は127%の見通し。
- ミニショベルの11年度需要は前年同期比141%、12年度は120%の見通し。

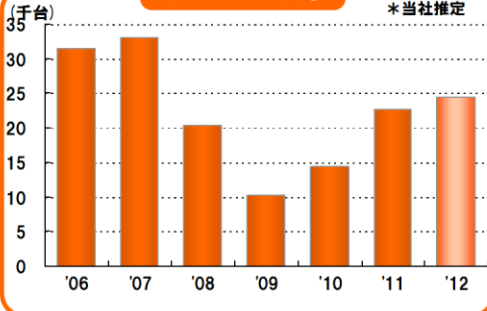
市場環境



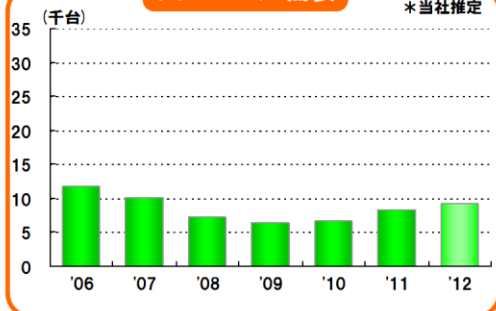
ミニショベル需要



油圧ショベル需要



ホイールローダ需要



- 日本市場は、円高の長期化等による影響により、景気は引き続き厳しい状況にあるなか、公共投資を中心とした震災後の復興需要もあり、直近では緩やかに持ち直し。
- 油圧ショベルの11年度需要は前年同期比158%、12年度は108%の見通し。
- ミニショベルの11年度需要は前年同期比136%、12年度は108%の見通し。
- ホイールローダ11年度需要は前年同期比127%、12年度は109%の見通し。

借りたい 買いたい 直したい

現場のことなら丸ごとお任せ
日立建機ニッポン!



場所の満足

日本全国を網羅する237拠点でお客様を身近にサポート
8支社/28支店/従業員数2338名



利便の満足

現場のことは丸ごと何でもワンストップで対応
必要な機器の販売・レンタル・保守メンテナンス・修理まで1社でお受けいたします



品揃えの満足

現場に必要なものを多種多彩に取り揃え
レンタル用品108,000点、販売・修理もお受けいたします



得する満足

ポイント制度でお得 部品・用品・ギフトカード等に交換可能 **業界初!**
お取引毎にポイントを進呈。借りる・買う・直すを重複してお取引いただくと倍増・3倍増で更にお得

➡ レンタル・サービス・販売の組織対応力・提案力で、売上増を目指す!

- お客様の「借りたい・買いたい・直したい」のニーズにお応えするため、本年4月に『日立建機日本(ニッポン)』を設立。

- 新たな体制で『4つの満足』を提供する。

1つ目は、全国237拠点で全国をくまなく網羅する『場所の満足』

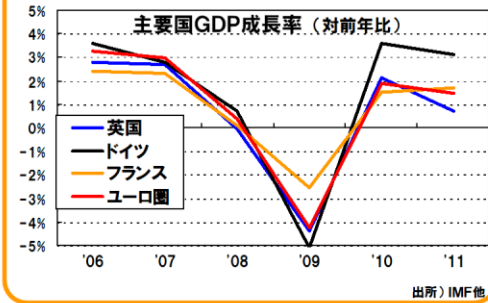
2つ目は、販売・レンタル・保守メンテナンス・修理がワンストップの『利便の満足』

3つ目は、現場に必要な機器を全て揃えた『品揃えの満足』

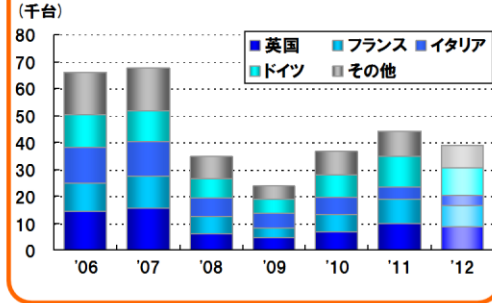
4つ目は、業界初のポイント制度を導入した『得する満足』

- レンタル・サービス・販売の組織対応力・提案力を集結した新たな体制で、売り上げ増を目指す。

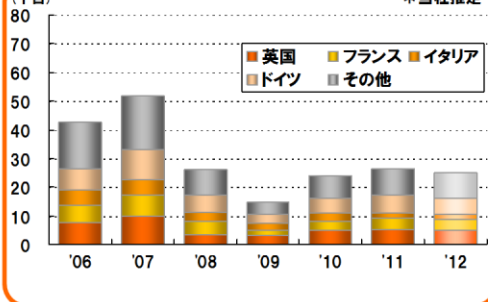
市場環境



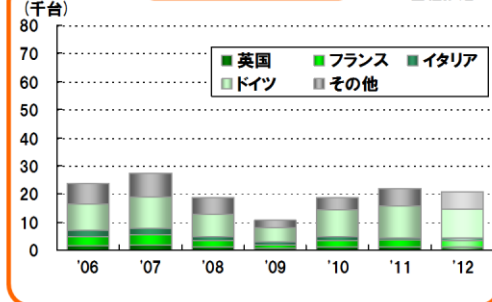
ミニショベル需要



油圧ショベル需要

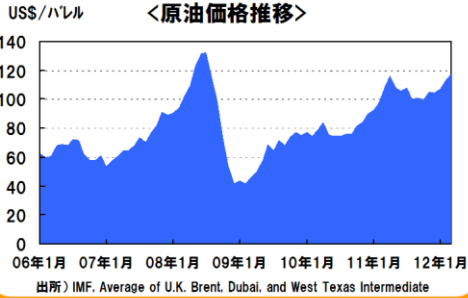


ホイールローダ需要

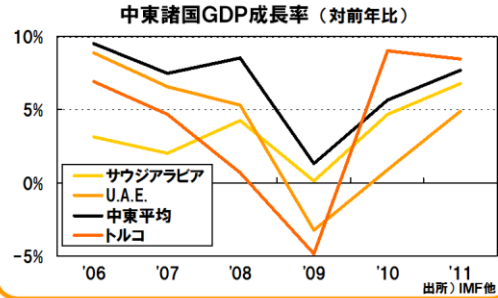


- 欧州経済は一部地域で改善は見られるものの、引き続き信用危機による景気下振れリスクが拭い去れない状況。
- 建設機械需要は英国・ドイツ・フランスや北欧を中心に堅調、一方イタリア・スペイン等では前年度を大幅に下回って推移、域内格差が拡大。
- 油圧ショベルの11年度需要は前年同期比113%、12年度は95%の見通し。
- ミニショベルの11年度需要は前年同期比121%、12年度は88%の見通し。
- ホイールローダの11年度需要は前年同期比118%、12年度は94%の見通し。

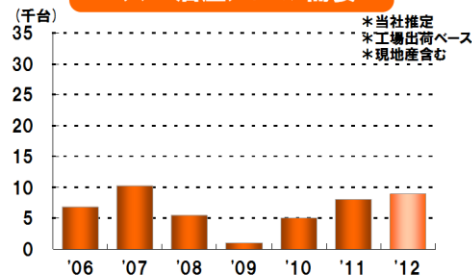
市場環境



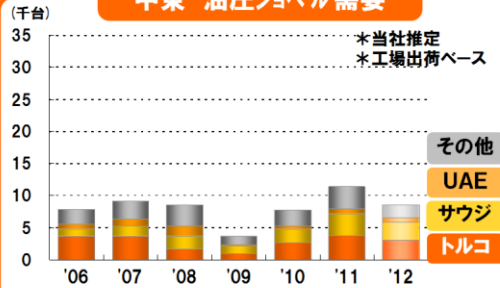
市場環境



ロシア 油圧ショベル需要



中東 油圧ショベル需要



- 原油価格はリーマンショック前の水準近くまで上昇中、高値安定。
中東諸国のGDP成長率は12年度に減速の見通し。
- ロシアの油圧ショベルの11年度需要は前年同期比162%、
12年度は110%の見通し。
- 中東市場は11年度需要は前年同期比147%、
12年度は75%の見通し。

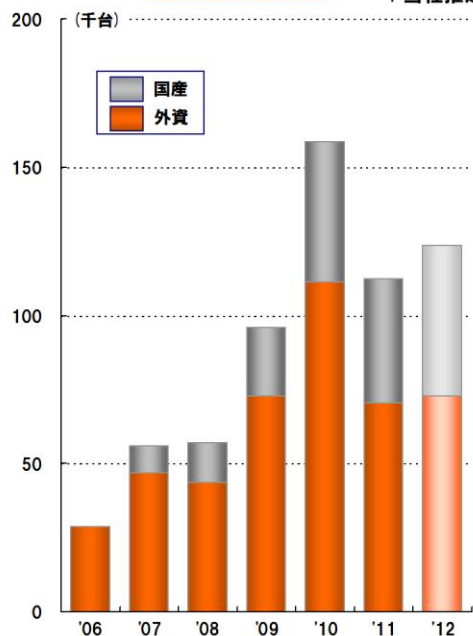
市場環境

(対前年比)



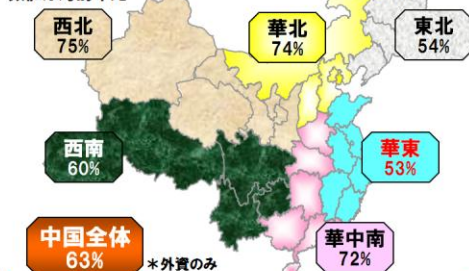
油圧ショベル需要

*当社推定



地域別 油圧ショベル需要

数値は対前年比 '11年度 当社推定



● 中国では、政府による金融引き締め政策の継続による新規工事の着工延期等の影響があり、GDP成長率は5四半期連続で伸び率が鈍化。2011年(暦年)は9.2%、直近12年1月~3月は8.1%。

● 中国の油圧ショベル(外資メーカー)の11年度需要は前年同期比63%。地域別には特に華東を中心とする都市沿岸部で低調。

● 12年度需要(外資メーカー)は前年同期比104%の見通し。

油圧ショベルの新モデル(ZAXIS-5)を海外展開



4月16日～21日にパリで開催されたIntermatに5型機を出展

- 地域最適モデルの導入
 欧米:環境規制に対応・低燃費を実現
 新興国:耐久性・メンテナンス性を重視
- 世界6工場生産

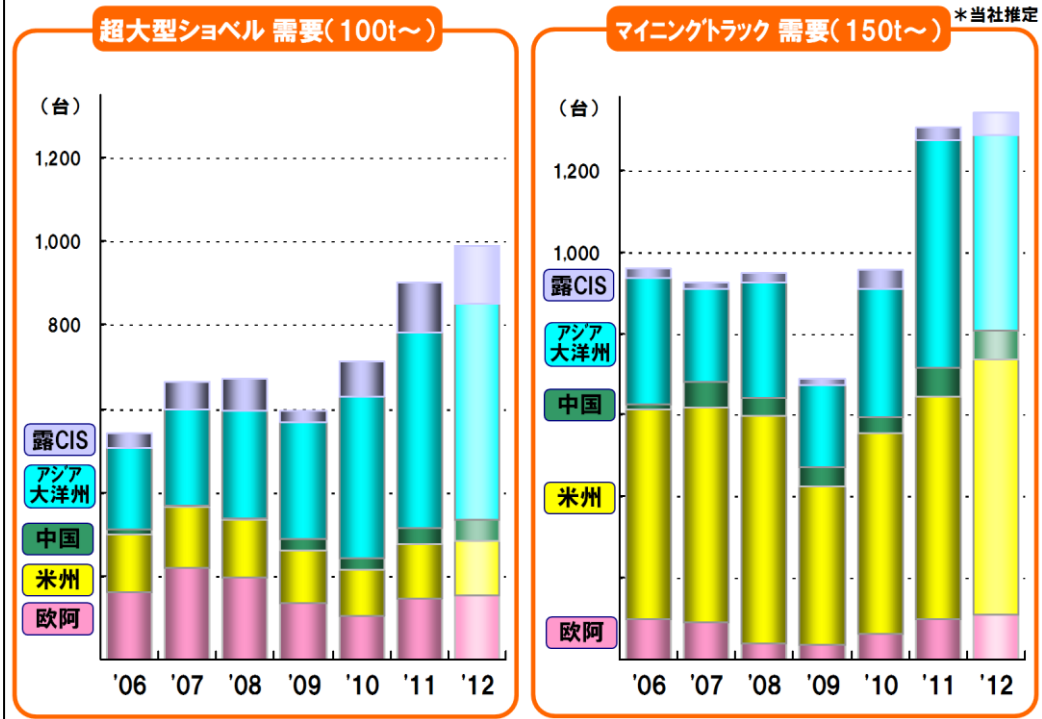


- 約6年ぶりとなる油圧ショベルの新モデルZAXIS-5型シリーズを発売し、グローバルに展開。
- 開発コンセプトとして低燃費、高耐久性、高品質を掲げ、お客様にランニングコストの低減を提案できる製品となっている。
- 欧米の環境規制がある地域向けには排ガス規制対応機、新興国向けにはより厳しい現場環境に備え耐久性・メンテナンス性を重視した機械を導入した。
- 日本、中国、アメリカ、ヨーロッパ、インドネシア、インドの世界6工場と同5型を製造し、部品等の共通化を図る。

<マイニング機械>

HITACHI

11



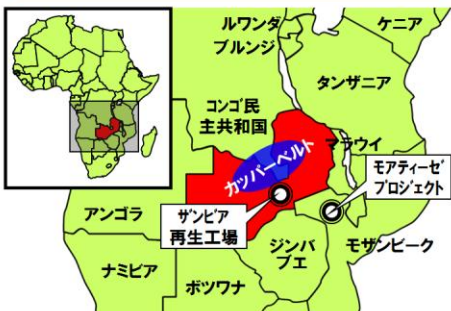
- 11年度は既存市場(米州、オースト、インドネシア、南ア)に加え、中国、ロシアCIS等の新興市場における需要が伸長。12年度以降も引き続き伸長の見通し。
- 12年度の超大型油圧ショベル需要は前年同期比110%の見通し。
- 12年度のマイニングトラック需要は前年同期比102%の見通し。

ザンビア再生工場が稼働開始



正式名称:Hitachi Construction Machinery Zambia Co.,Ltd.(HCMZ)
 所在地:ザンビア共和国ルサカ市(首都)
 設立:2010年10月
 敷地面積:2万㎡
 投資金額:約15億円

**中部アフリカ向け一大拠点として
ザンビア再生工場を位置づけ**



**トローリー付ACTラック EH3500ACII(日本製)
ザンビア(銅鉱山)で稼働開始**



トローリー周辺機器を日立グループで設計・製造
 積載登坂時の速度は対エンジン比約2倍

- アフリカ中部ザンビアの首都ルサカに、マイニング(鉱山)向け部品の再生工場を建設。工場は敷地面積2万㎡、投資金額約15億円。1月に竣工、稼働開始した。
- 隣国モザンビークの石炭鉱山でも弊社超大型機械が数多く稼働。将来的には、本工場をマイニング(鉱山)機械向けキーコンポーネントの供給拠点と位置づける。
- 弊社日本国内工場で生産されたトローリー付ACTラックEH3500AC II がザンビア銅鉱山で稼働を開始。
- EH3500AC II はトローリー用パンタグラフ、コントロールキャビネット、ACモーター等を日立グループで設計・製造したもので、積載登坂時の速度がエンジンのみみに比べ2倍。燃費も従来モデルを圧倒。今後も日立グループの強みを生かした魅力ある製品の開発を目指す。
- このように当社はアフリカでの事業を積極拡大中。

END



お問合せ：日立建機株式会社
経営管理本部 広報戦略室
平野 耕太郎

TEL : 03-3830-8065
FAX : 03-3830-8224
